

補助事業計画書・成果報告書－1

計画 平成27年 4月 1日 策定

平成30年 4月 1日 修正

成果報告 平成 年 月 日 報告

担当課

自治人権推進課

補助金等の名称	佐倉市地域まちづくり協議会事業交付金
---------	--------------------

予算科目	一般会計	款	2	項	1	目	14
予算事業名	地域まちづくり協議会事業						
実施計画の位置づけ	第6章 基本施策1 施策2「地域のまちづくり活動の環境を整備します」						

補助金分類	I -①
国県補助の状況	国付・県付・国直接・県直接 (国県補助なし)
交付先	事業採択された地域まちづくり協議会
支出根拠規定	佐倉市市民協働の推進に関する条例 佐倉市市民協働の推進に関する条例施行規則 地域まちづくり事業の支援に関する要綱

補助の目的	地域まちづくり協議会による、地域の活性化に資する事業又は地域における課題の解決が図られる事業の推進を目的とする。
補助の効果	地域まちづくり協議会による取り組みを推進することにより、地域住民による自治活動を推進し、市民協働によるまちづくりに寄与することができる。
補助対象事業の具体的な内容	市が協議会に提示した主要課題(※例参照)に該当する事業 (例)子育て支援の充実、地域福祉活動の充実、高齢者支援の充実、消防・防災の充実、防犯・交通安全の充実、生活環境の保全、学校・家庭・地域の連携推進、歴史・文化資産の保全・活用、農業の活性化、住環境の整備、緑地の整備、地域コミュニティの醸成
対象経費及び補助率	【対象経費】 報償費、実費弁償費、消耗品費、燃料費、食糧費、印刷製本費、修繕費、通信・運搬費、保険料、手数料、使用料及び賃借料、原材料費、備品費等 ※実費弁償を除く賃金等の人事費・弁当等事業に要しない食糧費・団体維持運営費・10万円以上の備品費の内10万円を超えた部分・宿泊を伴う研修費・懇親を目的とした飲食に係る経費・他の助成対象となった経費・その他市長が適当でないと認める経費 【助成金の額】 助成対象経費の全額
補助金額の根拠	地域まちづくり事業の支援に関する要綱等に基づき、 ①まちづくり協議会が事業実施年度の前年度に事業計画及び助成金予算要求書を自治人権推進課に提出する。 ②自治人権推進課の審査、事業計画に関係する部局の審査、さらに、関係部局長検討会で精査した額
備考 1/2を超えて補助、設立5年を超えて運営費補助する理由 その他	公共性が高く、高い公益性を発揮しうるものであり、市の代行的な役割として事業を実施する団体に対する財政支援であるため。
補助期間	平成27年 4月 1日～令和2年 3月31日

補助事業計画書・成果報告書－2

		担当課	自治人権推進課	
補助金等の名称	佐倉市地域まちづくり協議会事業交付金			
平成27年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	11,300	【目標値】 支援協議会数: 13協議会	9,289	【成果値】 支援協議会数: 13協議会
成果達成状況の分析と今後の方策				
設定した目標値を達成しているが、今後も地域の実状等を踏まえた上で、協議会に対する支援を推進してまいります。				
平成28年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	14,500	【目標値】 支援協議会数: 17協議会	10,140 ※	【成果値】 支援協議会数: 14協議会 <small>※H28年度決算額は10,140千円だが、H29年度に一部(207千円)返還があった。</small>
成果達成状況の分析と今後の方策				
設定した目標値を達成していないが、地域の実状及び府内の体制強化等を踏まえた上で、協議会に対する支援を推進してまいります。				
平成29年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	17,400	【目標値】 支援協議会数: 20協議会	9,222	【成果値】 支援協議会数: 14協議会
成果達成状況の分析と今後の方策				
設定した目標値を達成していないが、地域の実状及び府内の体制強化等を踏まえた上で、協議会に対する支援を推進してまいります。				
平成30年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	19,400	【目標値】 支援協議会数: 22協議会	6,006	【成果値】 支援協議会数: 14協議会
成果達成状況の分析と今後の方策				
設定した目標値を達成していないが、地域の実状及び府内の体制強化等を踏まえた上で、協議会に対する支援を推進してまいります。				
令和元年度	計画額 〔千円〕	各年度目標値	決算額 〔千円〕	各年度成果値
	19,400	【目標値】 支援協議会数: 22協議会		
成果達成状況の分析と今後の方策				
計画期間終了後の最終的な目標値	支援協議会数: 22協議会			
計画期間終了後の最終的な成果値				